科目名	情報リテラシー実践 C			基礎科目群	単位数	2	特別申請科目					
担当教員		後期			•							
科目ナンバリング 2018年度以降入学生対象	GAB-203-1: 全学共通科目											
授業方針・テーマ	コンピュータ上での画像・音・映像等に関する基礎知識を学び、作成および活用に取り組む。											
習得できる知識・能力や 授業の目的・到達目標	・画像・音・映像等のメディア表現に関する基礎を理解する(幅広い教養としての知識・理解、倫理観・社会的責任の自覚) ・画像・音声・映像処理ソフトウェアを用いた具体的な処理方法を身につける(専門分野の基本的な知識・理解及び技術、情報活用能力、総合的問題思考力)											
授業計画・内容 授業方法	【 画像の基礎と処理】 1. 情報倫理講習、授業ガイダンス、デジタ2. ラスター(ビットマップ)画像とは3. 領域の選択、レイヤーの操作4. ラスタ画像の合成、エフェクト5. ラスタ画像の課題作成6. ベクター画像とは7. ベジエ曲線、画像のトレース8. 立体感のある画像の作成9. 文字の加工、フィルタ10. ベクター画像の課題作成	タル画像とは	<b>t</b>									
	【音・映像の基礎と処理】 以下の学習内容については、担当教員に 11. デジタルサウンドとは 12. 音の種類と波形、編集、エフェクト、 13. 映像とは 14. 映像の種類、編集、エフェクト 15. 音・映像に関する課題作成			-	-、音の)	プログラ	ミング					
授業外学習	・担当教員が公開する資料を用いて、予習 ・kibacoの[メッセージ]や[掲示板]などを 利用ガイド」を確認すること。 <https: e-learning.cpark.tmu.ac.jp="" e<="" td=""><td>活用する場合</td><td>合もす</td><td>あるため、以下の「</td><td>ウェブサイ</td><td>-</td><td><sup>r</sup>kibaco</td></https:>	活用する場合	合もす	あるため、以下の「	ウェブサイ	-	<sup>r</sup> kibaco					
テキスト・参考書等	 担当教員が資料を公開する。											

# 担当教員が貸料を公開する。

クラスによっては別途、参考書などを指示される場合がある。

### 成績評価方法

- ・授業への積極的な参加、提示される課題、情リテ情報倫理テストなどの観点から総合的に評価する(担 当教員により若干異なる場合がある)
- ・授業への積極的な参加では、専門性の高いソフトウェア操作について説明を聞いた上で、実習を通じて 習得しようとしているかを評価する(専門分野の基本的な知識・理解及び技術、情報活用能力)
- ・課題では、画像・音・映像等におけるメディア表現を理解して制作できているかを評価する(総合的問 題思考力)また、制作にあたり第三者の著作物を活用している場合は、著作権について配慮できているか を評価する(幅広い教養としての知識・理解、倫理観・社会的責任の自覚)
- ・情リテ情報倫理テストでは、著作権・肖像権への十分な理解を確認する(倫理観・社会的責任の自覚)

## 質問受付方法 (オフィスアワー等)

担当教員により異なるため、授業ガイダンスの際に提示する。

#### 特記事項

(他の授業科目との関連性)

- ・前期の情報リテラシー実践 I (または I A)の内容を十分に理解していること。 ・本授業では、担当教員によって扱うソフトウェア (オープンソース・フリーソフトウェア、Adobe CCの 画像編集、音響編集、動画編集ソフトウェア)が異なるため、履修の方法と併せて、南大沢キャンパス1

科目名	情報リテラシー実践 C			基礎科目群	単位数	2	特別申請科目				
担当教員		後期	-								
科目ナンバリング 2018年度以降入学生対象	GAB-203-1:全学共通科目										
	号館教務課A掲示板の掲示や教務課ホームページを確認すること。										